

台風6号沖縄県を襲う 県各地の通信基地局で給油作業



某通信会社基地局の発電機用燃料給油 2023年8月8日

2023年8月初旬から沖縄県を中心に通り過ぎた台風6号は非常に低速で、一端通り過ぎたものが戻ってくるという例年にない動きをする中で各地で停電等の被害をもたらしました。日本BCPも通信会社から要請を受け、8月4日に現地入り。現地パートナー企業と協力の上、県各地にある基地局に分担して給油作業を行いました。8月6日にはUターンして戻ってきた台風による暴風雨の中での作業となり、非常に危険な作業となりました。作業員の安全を第一に給油要請をいただいた全ての基地局に対し、遅滞なく作業を終了させることができました。

沖縄県各地で給油対応 離島を含めた燃料給油に対応



今回の出動要請では沖縄本島以外の周辺の離島への給油要請も契約外なごいただきました。離島への移動はフェリーを利用するしますが、危険物を積んだタンクローリーはフェリーに積み込むことができません。

急遽、離島の現地ガソリンスタンドとの協力体制を整え、空のタンクローリーをフェリーに乗せ、現地で燃料を調達する形で要請にお応えしました。今後もどのような要請にも臨機応変に対応していきます。

事業継続への備え



某外資系証券会社にて備蓄燃料のリフレッシュ作業を実施致しました。海外では備蓄燃料の洗浄は日常的に実施されており、大きい企業であれば1週間に1度洗浄を実施される企業様もいらっしゃいます。燃料が劣化すると発電機の故障にもつながりますので是非一度ご検討ください。

